



平成24年度文化芸術振興費補助金 (トップレベルの舞台芸術創造事業)

NBAバレエ団公演

ディアギレフのタベ

M.フォーキン原振付によるバレエ・リュスの傑作4作品をここに上演!

ル・カルナヴァル

[再振付] セルゲイ・ヴィハレフ

ポロヴェッツ人の踊り

[再振付] フョードル・ロプホフ

ショピニアーナ

[再振付] アグリッピーナ・ワガノワ

クレオパトラ

[再振付] アレクサンドル・ミシューチン



2013. 2. 23 ± 18:30 | 24 日 15:00 ゆうぽうとホール (東京 五反田)

<http://www.nbaballet.org/>

photo: Mikhail Fokin in "Cleopatra"

バレエを新たなステージへ昇華したディアギレフ

1909年パリで産声をあげたセルゲイ・ディアギレフ率いるバレエ・リュス。フォーキン、ニジンスキー、カルサヴィナらダンサーのみならず、音楽家のストラヴィンスキー、ドビュッシー、ラベル、美術家のベヌア、バクスト、ピカソ、詩人のコクトーほか大勢の進歩的な芸術家たちを集め、バレエやオペラ作品を上演し、ディアギレフの死去により解散となる1929年までの20年間に欧米の芸術・文化に多大な影響を与えました。今回のNBA公演では、旗揚げとなった1909年～1910年にバレエ・リュス初演となったフォーキン振付による4作品を上演します。

「ル・カルナヴァル」は、アルルカン、コロンビーヌやピエロなどのコメディ・デラルテのキャラクターを題材とし、1910年に初演となった1幕物のバレエです。「ポロヴェッツ人の踊り」は、オペラ「イーゴリ公」のバレエ挿入物として創られ、1909年のシャトレ劇場における旗揚げ公演で上演されました。

「ショピニアーナ」はフォーキン振付により1907年、1908年にマリンスキー劇場で上演しましたが、1909年のバレエ・リュス公演で改訂、及び「レ・シルフィード」と改題され上演され、以降、現代にその版が残り広く上演されています。

「クレオパトラ」は1908年にマリンスキー劇場で「エジプトの夜」というタイトルで初演され、1909年のバレエ・リュス公演で曲を追加し「クレオパトラ」に改題して上演されました。許嫁がいながらもクレオパトラに恋をした青年は、命と引き換えを条件に夜伽をします。また、「クレオパトラ」は今回がNBA初演となる注目作です。どうかご期待下さい。



主な出演



チェブラソフ・エリザベッタ
(ウクライナ国立キエフ・バレエ団ソリスト)



峰岸千晶



田澤祥子



小島沙耶香



竹内 碧



ソ・ドンヒョン



ジョン・ヘンリー・リード



大森康正

出演：NBA/バレエ団員 指揮：榊原 徹 演奏：東京劇場管弦楽団
 芸術監督：久保紘一 演出・振付：久保紘一、アレクサンドル・ミシューチン
 構成：久保栄治、西 優一、正田まりや バレエミストレス：大島律子
 舞台監督：西澤明彦(株式会社遊カンパニー) 照明プラン/照明：大島範行(株式会社エクサート松崎) 音響プラン/音響：相馬保之
 舞台美術デザイン：鈴木俊郎(東宝舞台株式会社)、藤田良勝(株式会社百歳画房) 衣裳デザイン：レオン・バクスト リハーサルピアニスト：ユーリ・コジェバートフ

2月23日(土) 開場18:00/開演18:30

24日(日) 開場14:30/開演15:00

会場=ゆうぽうとホール(東京五反田)

● チケット料金 [全席指定]
 S席 ¥10,000 / A席 ¥8,000 / B席 ¥7,000

※) 3歳未満の乳幼児の同伴はご遠慮下さい。

お問い合わせ
 電話予約

NPO法人NBAバレエ団 事務局(月～金/9:00～17:00)
 tel 04-2924-7000 fax 04-2924-7772

● 銀行振込先 みずほ銀行 武蔵浦和支店
 (普通) 8037302 トクヒ) ニホンバレエアカデミーバレエダン

インターネット
 チケット販売

NBAバレエ団ホームページ
<http://www.nbaballet.org/>

e+イープラス(PC & 携帯対応)
<http://eplus.jp/>

イープラスへはNBA団ホームページからのリンクが便利です

主催：NPO法人NBAバレエ団 助成：文化庁
 協賛：サントリーフーズ株式会社(株)安心ダイヤル チャコット株式会社

チケット好評発売中!! [良い席はお早めに]